もう一度よく見てわたれ　手をあげて

交通事故白書 四十年
国道での事故が58%
完全舗装の直線コースがあだ

白根警察署は、「交通事故概観」という小冊子を発行しました。
この中には、四十年中に発生した事故の件数を三十九年中に発生した事故の件数と比較されており、原因別、道路別など項目別にくわしく調査してあります。

この小冊子の内容を、グラフなどを利用して項目別に説明してみましょう。

◇死亡者四人増える

表①をごらんください。これは、三十九年中に発生した事故件数と四十年中に発生した事故件数とを比較したものです。

この表をみるとすぐわかりますように、四十年の方が事故件数と負傷者は減っていることがおわかりのことと思います。これはたいへん喜ばしいことだと思います。

しかし反面、死亡者は四人も増えております。

◇国道での事故が半数以上

こんどは道路別の事故件数を調べてみました。表②をごらんください。国道八号線の事故が百件とあっとう的な数字をしめしています。

あの見通しのよい直線コースの国道でなぜ事故が多いのかと、その原因を警察のかたにたずねてみました。

完全舗装の直線コースであるということがむしろあだになっているのではないかと思います。

それは、国道でおこった事故の原因が①スピードの出しすぎ②無理な追い越し③わき見運転などであることからわかることと思います。

別表①

月別＼年別・種別	昭和39年 件数	昭和39年 死者	昭和39年 傷者	昭和40年 件数	昭和40年 死者	昭和40年 傷者
1月～6月	77	3	53	74	6	54
7月～12月	108	8	88	98	9	78
合計	185	11	141	172	15	132

◇時間別の事故発生状況

時間別に見た場合、朝夕の出退社時間の事故がいちばん多いようです。

そこで出退社時間とか会議に出席するようなときは、十分余裕時間をみて、急がずあわてず絶対の安全運転が必要です。

一分一秒を急ぎ、一生を台なしにすることのないよう運転者は十分注意して欲しいものです。

別表②

道路種別	件数	百分比
国道八号線	100件	58%
旧国道八号線	15件	8.9%
県道(新津白根線)	16件	9.3%
その他の県道	22件	12.8%
その他	19件	11%

◇運転者の事故の原因

原因として上げられている中で多い順から紹介しましょう。

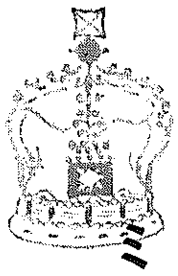
①わき見運転②無理な追い越し③スピードの出しすぎ④酒よい運転⑤徐行違反などとなっています。

これらは、運転者がちょっと注意すれば防げる事故です。

◇被害者の事故の原因

全体の事故件数のうち七十%が左側通行、幼児のひとり歩きなど歩行者がすこし注意すれば防げる事故ばかりです。交通事故防止はいまや運転者、歩行者を問わず、すべての人の義務であるといっても過言ではないと思います。

これ以上事故をおこさないようみんなで気をつけたいものです。



ミス白根に
小林悦子さん

さる四日(土)午後五時から白根市産業厚生会館で「ミス白根美人コンテスト」がおこなわれ、ミスには鷲巻地区西笠巻新田の小林悦子さん(十九)が、準ミスには小林地区下木山の尾竹和子さん(二五)と白根地区上下諏訪ノ木の大関幸子さん(二一)がそれぞれ晴れの栄冠を勝ちえました。

このコンテストは、大凧合戦の前夜祭としておこなわれたもので、ことしがはじめて。

同コンテストには十九人の白根美人が参加し、おたがいの美人ぶりを競い合いました。同コンテストのミス、準ミスは、市長、白根、味方村の商工会長など十五名の審査員の審査と、観覧者のうち先着二百人のかたの人気投票で選ばれたもの。

この日入場した人約千人がコンテストのおわるまで"とじっと審査結果はいかに"と見まもっている間、同コンテストを盛り上げるために映写会、奇術、抽せん会、民謡、エレキ演奏などたくさんの賛助出演があり、ふんい気はいやが上にも上昇。第二次審査にはいるころにはそれも最高調に達し、場内はものすごい熱気でした。　**写真は、ミス白根の小林悦子さん(中央)と準ミスの尾竹和子さん(左)と大関幸子さん(右)**

ブレーキは早目に！　スピードは控え目に！。。。

今年度は十八頭を認定
市内の優良種牝豚として

"純粋種の豚を確保しよう"というので、市農政課では「市優良種牝豚認定要綱」をもうけ、基豚になる牝豚の育成に力を入れています。

これは、いま市内に飼われている豚のうち雑交配が九十五%をしめており、これでは純粋種の豚がいなくなり豚の品質もおちるというので同要網をもうけ、毎年何頭かを優良種牝豚として認定し良質の後継用基豚を育てようというものです。

いままで市内で飼われていた豚は雑交配同志の子豚がおおく、良質の豚が生産されていなかったというのが現状です。そこで、同認定要網をつくり前年度は十五頭を認定し、その豚は四十四頭の後継用基豚を生産しました。

写真は子豚に乳をのませるランドレース

なお、ことしはつぎの十八人のかたの豚が認定された。

◇ヨークシャー豚

知野松次郎(新飯田地区)笠原清哉(茨曽根地区)五十嵐信雄(同)美濃川昭(同)長谷川彦衛(同)近藤藤雄(臼井地区)小林重雄(大郷地区)渡辺伝二郎(同)長谷川英雄(同)高橋邦二(鷲巻地区)西沢満吾市(根岸地区)中村仙恵知(同)

◇ランドレース豚

高地忠士(庄瀬地区)小松文治郎(同)桜井慶哉(同)梅津勝男(同)小林重雄(大郷地区)平野晴茂(茨曽根地区)

ことしはすでに三人　水死事故
かならず子もりをつけて

これから水と親しみやすい季節がおとずれます。

このころになるときまって"あのいたましい"水死事故"のニュースがふえてきます。

去年一年間で市内に発生した水死者は四人でした。ことしは五月末現在ですでに三人の水死者を出しています。

これからはもっと水死者がふえるのではないかと考えられます。

そこで、警察署ではつぎのことについて注意し、これ以上水死者を出さないように呼びかけています。

1.最近、堤防のかさ上げ工事や西用水、中用水などの工事で坂が急になったりして非常に危険な状態になりましたので、ちょっとつまずいただけでもすぐ川の中に落ちてしまいます。

そこで、幼児などを川や用水堀などの危険な場所へ近ずけないよう、またその付近で遊ばせないようにしましょう

2.忙しいからといって幼児をひとりで遊ばせておくのは危険です。かならず子もりをつけましょう。

3.子どもが遊ぶ付近にある用水堀や池にはなるべく柵をはるようにしましょう。

巣を除くのが効果的
アメリカシロヒトリを発見したら

"アメリカシロヒトリ"この虫の名前はみなさんすでに新聞、ラジオ、テレビなどで知っていることと思います。

この虫は、街路樹や庭木などのほかクワやナシなどの農作物なども食い荒らす雑食性のおそろしい害虫です。

去年は、この害虫が市内新飯田地区に発生し、今年もその発生が予想され、市では関係農協、普及所、農業共済組合、中蒲防除所、関係市民代表などで連絡会議を開き、防除対策を話し合いその防除を効果的に実施する予定です。

もしアメリカシロヒトリを見つけた場合はすぐに嘱託員か農家組合長へ連絡してください。

アメリカシロヒトリを退治する方法

この幼虫は、かたまって巣をつくる性質をもっています。もし巣を見つけた場合はその巣の部分の枝を切りとってふみつけるか焼くかするのがいちばんかんたんで効果のある方法です。

なお、その場合は火事にならないようあとしまつには十分注意してください。

〈けしの栽培は禁止されています〉

みなさん「けし」をごぞんじですか。けしは"麻薬"としてその栽培を禁止されています。麻薬はその使用をあやまると人体ばかりか心までも腐敗させてしまうおそろしいものです。

けしには植えてよいもの（ひなげし、おにげし、あざみげし）と植えてわるいもの（そのほかのけし）とがあります。

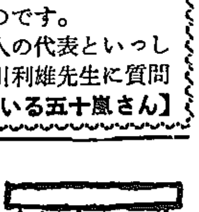
もし植えていけないけしを栽培しているところを見つけた場合は、すぐにもよりの保健所か警察署へ連絡してください。

五十嵐さんがテレビに

市内茨曽根地区の五十嵐キミさん(42)は「こんにちわ奥さん」という番組に、ガンに勝つためにということについて質問者として出席しました。

この番組みは、NHKテレビで毎週月曜日から土曜日までの6日間、8時45分から55分間婦人を対象にしていろいろの話題について話し合うものです。

この日は、全国からあつまった15人の代表といっしょになってガン研究所附属病院の黒川利雄先生に質問していました。【写真は質問をしている五十嵐さん】



凧合戦の写真を募集

毎年おこなっております「白根大凧合戦の写真」をつぎのような要項で募集しております。たくさんのかたが応募されるよう係ではお待ちしております。

一、作品の規定　四十一年度の凧合戦期間中に撮影したもので、合戦風景、凧製作その他凧に関する一般スナップ

二、大きさ　白黒キャビネ以上四ツ切りまでで、ひとり三点以内（出品者は作品の裏側に住所、氏名、題名などを書いた出品票をはってください）

三、申込み締切り　六月二十五日（当日の消印は有効）

四、送り先　白根市公民館白根分館

五、発表　七月上旬で入選者へは直接通知いたします。（応募作品はお返ししません。入選者全員はネガを提出していただきます）

六、作品展覧会　応募作品は八月二十六、二十七、二十八日の三日間、市産業厚生会館でおこないます。

七、賞品　入選者には市長賞各種団体賞、佳作賞を、応募者には参加賞をそれぞれお送りします。

小企業振興資金の申込み受付け中

市商工課では、いまつぎのような要項で「市小企業振興資金（設備資金）」の受付けをおこなっています。

この融資制度は、店舗の改装や機械の購入などのため資金が必要なときにその資金をお貸ししようというものです。ご希望のかたは市商工課へ申込みください。

なお、くわしく知りたいかたは同課へ問い合わせください。

限度額	50万円以内
期間	3年以内
利率	年9分(うち年3分は市で補給)
決定	7月中旬
保証人	2人(ひとりは市内に住所がある人)
償還方法	6カ月以内据置 その後30回以内の元金均等償還
申込み期限	41年7月5日

七月の農地相談室

来月の農地相談室はつぎのとおり開かれます。農地の交換、売買、宅地転用など、すべての農地問題について気軽に御相談ください。

7月	駐在室
11日	新飯田　臼井
12日	大郷　庄瀬
13日	鷲巻　茨曽根
14日	根岸　小林

県政の窓を設置

県では、県文書広報課(新潟局二二一〇三八三)に"にいがた県の窓"というのを設置しました。

これは、県政についてのいろいろの問い合わせを聞こうというので専用電話（直通）をもちいてこれにあたろうというもの。

みなさんの中で、県政についてわからないことや、くわしく聞きたいことなどがありましたら、この制度を利用してはいかがでしょうか。

毒ガに注意

これから全県的に毒ガが発生すると予想されています。

そこで、ガの生態やガの毒粉がからだについた場合の症状と、その場合の救急処置などを書き出してみました。

ガは頭が大きく、黄色か茶色に近い色をしています。

また、成虫は光のあるところにあつまる性質をもっていますので、暗くなってきたら早めに外戸をしめるようにしてください。

症状は、急にしくしくしだし、ものすごいかゆみをおぼえます。

救急処置は、ガの毒粉がついたらすぐ石けん水で洗いアンモニア水をぬり、赤いはん点が出たらレスタミン軟こうをつけてください。

かゆみのある部分は傷をつけないようにする。

ガを退治する方法は、室内を暗くしてガを屋外に出し、ひとところにガを集めてから薬剤（リンデンBHC）を散布する。